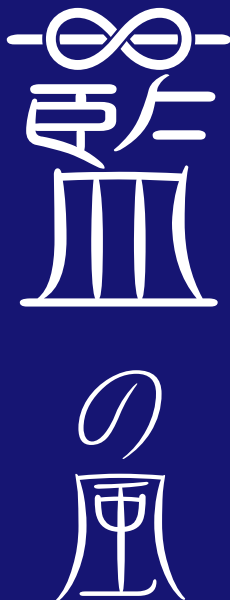


Contents

- 1 p 初心を忘れず「人を大切に」
- 2 p アンシェーヌ監 2021 年の取り組み
- 4 p 下北沢 SHOP 及び藍展2021報告
- 5 p open! キッチンカー活動報告
- 6 p ファクトリー監 レクリエーション報告
- 7 p アンシェーヌ監 レクリエーション報告
- 8 p ガーデン監Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ レクリエーション報告
- 9 p ガーデン監Ⅳ・Ⅴ 近況報告
- 10p コンシェルジュ監 活動報告
理事・事務局長就任ご挨拶
- 11p ご寄付のご報告
大決算セールのご案内
- 12p 定例会議報告 編集後記



第6号

2022年1月15日

編集発行責任者：社会福祉法人 藍

〒154-0023

東京都世田谷区若林 5-2-9 三喜ビル

TEL：03-3412-1366 FAX：03-3412-1364

初心を忘れず「人を大切に」

社会福祉法人 藍 理事長 大野 圭介

新 年あけましておめでとうございます。早いもので創業者である竹ノ内睦子から事業を引き継いで6年が経ちました。今日は少し私の話を書かせていただきます。

私が福祉業界に足を踏み入れたのが28歳、この時は飽きっぽい自分のことからこの業界も長くは続かないかもしれないと心の奥底で思っていました。

しかし20年前のある日のこと、職場研修で訪れたY市のS精神科病院を見学して以来、私の中で何かが変わりました。当時の精神科病院はまだまだ旧態依然の体質の病院が数多くありました。精神科病院に一步足を踏み入れた瞬間に感じる独特の餓えた臭い、淀んだ空気、薄暗くて汚い部屋、窓には鉄格子、何をしてもなく虚ろな表情で座っている入院患者、今でも目を閉じるとあの時の情景がリアルに思い出されます。これが同じ国で同じ時代を生きている人達なのか、と背筋が震えました。

このような生活環境で、20年も30年も精神科病院に超長期入院している方々が全国に何万人もいるという事実を知った時は衝撃でした。このことを見なかったことにして明日から今まで同様に生きるか、それとも何らかのソーシャルアクションを起こしてこれからの人生を生きるか、飽きっぽい私でもすぐに答えは出せました。この事実を知ってしまった以上見て見ぬふりはとてもできない。自分のライフワークとして、精神に障害のある方々の支援を自分のできる範疇でしていこうと決意

しました。

あれから20年の時が経ち、この間に精神科病院は少しずつ劣悪な環境が改善され、退院促進も進められてきました。私も超長期入院患者の退院の支援をさせていただきました。皆で退院祝いに刺身を食べた時に、46年間入院していたKさんが「刺身なんて久しぶりだな、しかも醤油をこんなにたっぷり使えるなんて夢みたいだ」とおっしゃった時に、涙が出そうになったのを今でも覚えています。70歳のKさんに、人生の3分の2の時間を精神科病院で過ごさせてしまったこの社会を変えていなくてはならない。もっともっと人を大切にする社会にしていかなければいけないと使命感が湧きました。

社福藍は人を大切にする法人でありたいと思っています。経営学者の坂本光司先生にお会いして以来、その想いは一層強くなりました。坂本先生の著に『会社を元気にしたければF(女性)・E(高齢者)・D(障がい者)を大切にしてください』という本があります。未熟な経営者の私ですがこの言葉を肝に銘じ、社福藍は職員31名中25名が女性、職員の平均年齢が59.2歳(65歳以上が12名)、ご利用者様は60名を超えており、F・E・Dを大切にするように心がけております。

至らない経営者の私ですが、皆様様の支えがあってどうかこうにか社福藍が成り立っております。この場をお借りして心よりお礼申し上げます。初心を忘れず今年も仕事に励みます。皆さまにとって今年一年も素晴らしい年になりますように心から祈っております。

アンシェーヌ藍 2021年の取り組み



私 がマネージャー兼シェフとして厨房業務を引き継いで約2年が経とうとしております。その間を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症（以後、コロナウイルス）による度重なる緊急事態宣言によりアンシェーヌ藍も営業自粛を行っていましたが、宣言が明けた10月から通常営業が出来るまでに回復してまいりました。

また、一昨年よりスタートした大阪のフレンチレストラン「ル・クロ」のオーナーシェフ、黒岩功氏のプロデュースも1年半が経ちました。月1回の研修では、常に新しいレシピやレストランとしてのホスピタリティについてアドバイスをいただき、料理やサービスが大きく進化したと感じております。とくに調理工程を細分化した事でいよいよユニバーサルレストランとしてのスタイルが見えてきたように思います。実際、調理に関わった事がきっかけで厨房での調理補助はもちろん、自分が作った料理をお客様に持って行きたい、とフロア業務に挑戦する方も出てきて力をつけています。



「人を大切にする食堂」として参加

また、「人を大切にする経営学会」様からのお声かけで8月後半、有楽町駅近くの「東京スポーツスクエア別館」で、東京オリンピック・パラリンピック開催に合わせたイベント「Tokyo Tokyo ALL JAPAN COLLECTION」に「人を大切にする食堂」として参加しました。コロナ禍という事で不安もありましたがしっかりと対策を行ったうえで、大阪からル・クロ、東京から多摩草むらの会とアンシェーヌ藍による3者コラボで1週間、ユニバーサルレストランをオープンしました。1日目、2日目は職員、利用者ともにお互いの関係性がまだ構築されていま

せんでしたが、日を追うごとに、阿吽の呼吸でお互いがフォローし合えるように。イベント自体はあっという間に終わってしまいましたが、これを機にふたたび3者のコラボで新たなイベントを企画したり、アンシェーヌ藍を使って「人を大切にする食堂 in アンシェーヌ藍」を行ってはどうか、など次へとつながる形で、法人の垣根を超えた関係性を築くことができました。

「news every.」での放送



時期は前後しますが5月に、一昨年11月から密着取材が始まった日本テレビの「news every.」でアンシェーヌ藍の特集が放送された事も大きな出来事でした。放送するやいなや、沢山の方から施設に関するお問合せやレストランのご予約をいただくなどの反響があり、とても有難く感じております。

「カンティヌ藍」の開催



リニューアルとともに「ユニバーサルフレンチレストラン」と銘打ってから1年、12月のランチ最終日には、今年の締めくくりとして、厨房もフロア



も利用者の方が中心となってお客様をお迎えする1日限定の食堂「カンティヌ藍」も開催しました。イベント名からみんなにアイデアを募って準備した新たな試みでしたが、いつも以上にチームワークが求められる場で1人ひとりが自身の業務を全うし、心地よい緊張感のなかで無事に終えることができました。アップデートさせながらシリーズ企画として定期開催を目指していきたいです。

新しいアンシェーヌ藍のスタイルがメンバーさんにも定着しつつあることを踏まえ、カンティヌ藍をはじめ、子ども食堂やコンサートといった従来からのイベントもよりアンシェーヌらしさを前面に打ち出して計画、実行に移していきたいと考えています。いまのアンシェーヌ藍があるのも、多くの方々のご協力があってこそ。この場を借りて改めて感謝申し上げます。

(経塚章寛)

ファクトリー藍 下北沢 SHOP と藍展 2021 の報告



下北沢 SHOP

昨 年の3月8日下北沢にOPENしたFactory 藍SHOPですが、おかげさまで沢山のお客様にご愛顧いただき、順調に売上目標を達成しております。コロナ禍でイベントが激減して販売先に苦戦しておりましたがSHOPを開設したことにより、自前で売り先を確保でき、メンバーさんの工賃も上がっております。これも皆々様のご支援の賜物です。これからも皆で力を合わせてお客様に喜んでいただける店にしていきたいと思っております。引き続き応援よろしくお願いいたします。
※インスタグラムとFBもやっていますので是非フォローしていただけたらと思います。(大野圭介)

藍展2021

昨 年9月23日～26日の4日間、アンシェーヌ藍で恒例の藍展2021を開催いたしました。コロナ禍のために例年7月に開催していた時期がズレ、藍染の旬を過ぎてしまった9月開催になり売り上げが大幅に下がるのではないかと不安の中でのスタートでしたが、おかげさまで連日大勢のお客様にご来店いただき、売上目標額の60%増で終えることができました。お越しいただきました皆さまにこの場をお借りして心よりお礼申し上げます。これからも皆で素敵な作品を作っていきますので、ご愛顧の程どうぞよろしくお願いいたします。(大野圭介)



OPEN! キッチンカー OPEN! 近況



毎週火曜日は北区 川田建設(株)様前で販売

20 20年6月、国際的なボランティア団体「認定NPO法人ハNZオン東京」と農業を中心に活動している学生団体「かけわ株式会社」、そしてアンシェーヌ藍の3者の連携によりキッチンカー事業「OPEN!」はスタートしました。1年半近く経ち、少しずつではありますが認知度が上がってきたと感じております。

現在は、川田建設株式会社様敷地内及び森ビル様(虎ノ門ヒルズ前)、明治大学様和泉キャンパスにて週3日販売を行っていますが、おかげさまでリピーターのお客様も増え、障害を持つ利用者の方々も意欲的に楽しみながら仕事に取り組んでいます。アンシェーヌ藍では、キッチンカーのキーマカレーやハヤシライスの調理も作業分担して利用者の方に多くをお任せできるまでになってきています。また、コロナが落ち着いてきたこともあり、ハンズオン東京の方と一緒にアンシェーヌの厨房を使って付け合せのサラダやピクルスの仕込みも行っておりますが、そうした外部との交流を通じて、社会性や協調性についても自然と身につけつつあると実感しています。これからもイベント会場等含め、さまざまな場

所で活動していけたらと思っておりますので、ご興味のある方はぜひお声がけください。（経塚章寛）



ハヤシライス



▲ LIVES TOKYO の
ホームページはこちら

◀出店予定を入れたチラシを配布しています



皆で吊橋を渡ります。



ジップラインで渡る方も。



沼津港のランチは海の幸でいっぱい。

年に一度の日帰り旅行～昨年の参加者はこれまでで最多の25名！そのため、待ち合わせがうまくいか心配しましたが、時間前に皆集まり、すんなり出発することができました

スカイウォークには予定通り到着し、まずは記念撮影。吊橋は、日本最長の400mで高さもあり、恐る恐る渡る人から飛び跳ねる人まで^^；そして橋の横をジップラインで悲鳴を上げながら通り抜ける人が!! 渡らない人も多いそうで、私たちのグループは25人中23人が渡り、ガイドさんからはちょっと驚かれました。でも自然に恵まれた広々とした場所なので渡らなくても十分楽しめます。

そしてお腹がすいたところで沼津港での豪華ランチです。漁港だけあって猫がちらほら。お食事は、お刺身や焼き魚がとても美味しく食べ応えもあり大好評でした!(^^)!

緊急事態宣言が明けたとはいえ、マスクをつけ、会話控え目な旅でしたが、リフレッシュできて、いっしょに一体感があり、交流する良い時間を持てる

旅だったと思ったのは私だけでしょうか!? 今年もまた皆と一緒に出かけたいです。日帰り旅行は東京都共同募金会からの寄付で行っています。今年も行けるよう赤い羽根共同募金に募金もよろしくお願いしますね!

参加者の声

- 初めての三島は楽しかった。食事が盛りだくさんで夜はあまり食べられなかった。
- 久々の旅行で楽しかった。お土産も家族に喜ばれた。
- お腹がすいて食事がとても美味しく食べられた。スカイウォークからの景色が良かった。
- バスから外を見ながら楽しく過ごした。冷凍の魚の煮物を買って食べたら美味しかった。
- 橋の上でジャンプした。買い物も楽しかった。昼食の時に皆に助けられて楽しくて感謝!
- 天気にも恵まれ、橋も渡れて、魚も美味しく、これまででベストの食事だった。

(近藤倫絵)



青空にそびえ立つ東京スカイツリー。
真下から見上げると目がくらみそうなほど



すみだ水族館にて。
さまざまな魚たちがのびのびと泳ぐ大水槽は見応え充分



漫画界の巨匠、松本零士がデザインした観光汽船「ホタルナ」にて

オリンピックイヤーの2021年、アンシェーヌの外出行事は奇しくも開催地、東京の魅力を空から、そして水上から再発見するレクリエーションとなりました。

11月12日(金)、職員含む16名を乗せたバスは最初の目的地、東京スカイツリーへ向けて出発。到着後、さっそく水族館チームと展望台チームに分けられました。水族館はコンパクトながら、ライトアップされた幻想的なクラゲたちや、スピード感ある迫力の泳ぎを披露するペンギンは、いつまでも見ていたいようでした。いっぽう、展望台も天気にも恵まれ、ガラス床や回廊からの空中散歩を楽しめたそうです。ランチはスカイツリーのすぐ横、東京ソラマチ31階にある和食処、國見で。地上150メートルの高さから「タワー御膳」と景色を堪能しました。

続いて、隅田川クルージング。浅草から観光汽船ホタルナでお台場海浜公園を目指しました。ユニークな外観のアサヒビール本社、築地と豊洲の新旧の市場、さらにレインボーブリッジなど、東京のシン



ランチは東京ソラマチにある和食処、
國見で盛りだくさんの三段重を

ボルを眺めながら約1時間、ゆったりと船旅を満喫しました。

今回、たくさんの方に行事に参加していただいた、との想いで“近場でサクッと気軽に楽しめる”をテーマに計画を練りましたが、その甲斐あって例年以上の参加者が集まりました。普段、アンシェーヌのメンバーが一堂に会することはほとんどありませんが、接客から調理補助、開店準備、清掃、レストランに付随する内職まで、どの作業なくともレストランは成り立ちません。交流をきっかけに、ますます良いチームワークで一緒にアンシェーヌを盛り上げていけたらと思います。(三上もも子)

ガーデン藍Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 合同レクリエーション報告 「アラジン」 観劇

.....
in カレッタ汐留 (12.3)



令 和3年 12月3日(金)に Garden 藍Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ合同のレクリエーションで劇団四季の「アラジン」に貸切バスで行ってきました。

汐留の四季劇場到着すると劇場内に入る前に消毒、検温などを済ませ、マスクをしっかりと鼻まで付けていることをチェックしてもらい、感染対策には細かな注意を払っているという印象を持ちました。

その後、メンバーさん1名に対し担当職員が付いて隣同士で着席しました。たくさんの観客で熱気溢れる中、メンバーさん方も少し緊張の面持ちの様子でしたが、ほどなくして音楽と共に幕が上がリアラジンの物語が始まりました。

メンバーさん方はアラジンの美しい衣装や歌声に圧倒されながらも最後まで集中して見る事が出来ました。また、楽しいダンスシーンでは大きな拍手を送り、ジニーのジョーク溢れる楽しい会話には大笑いをし、空飛ぶジュータンの美しい場面では体を揺らして心地よさそうに感情移入していたのがとても印象的でした。

途中で疲れてしまったメンバーさんもありましたが、最後は皆さんでスタンディングオベーション。「泣きそうになった。」とある女性メンバーさん。今度は「アナと雪の女王」が見たいと言ってくる男性メンバーさ

ん。1人1人それぞれに楽しめた様子です。

劇場を出たところで記念撮影をした後、送迎バスで Garden 藍に帰って来ることが出来て快適でした。メンバーさんも職員も楽しめて無事に帰路に着くことが出来て何よりでした。そして、観劇が初めての方も初めてでない方も豊かで素敵な経験が出来て良かったです。

これからも、皆さんで安心して楽しめるレクリエーションを行いたいと思っています。

(門馬知子)

Garden 藍Ⅲでは定期的にレクリエーションを開催しています。今までは区内のボーリングやカラオケ、近所の神社の初詣など規模が小さく手軽に楽しめるものがほとんどだったのですが、今回は Garden 藍Ⅰ・Ⅱと合同でミュージカル『アラジン』の鑑賞を目的に、カレッタ汐留まで足を延ばしてみました。

貸切バスを利用した、これまでと比較すると初の遠出とも言えるレクだったので、皆さんの体力を考えながらの開催でしたが最後まで事故やトラブルもなく無事元気に終わることができました。参加した方々からも、初めてのミュージカル鑑賞で、新鮮な気持ちで楽しく鑑賞することができたと感想をいただいております。今年もまたホームでの日常では味わうことのできない様々な経験をしていただく場として、利用者の皆さんにレクリエーションを楽しんでいただけたらと思っています。(飯田純也)

ガーデン藍Ⅳ・Ⅴ 近況報告



令和2年4月にオープンした Garden 藍Ⅳ・Ⅴも、お陰様でもうすぐ3年目を迎えようとしています。精神障害を持つ8名の入居者さん達もグループホーム生活に慣れ、それぞれのライフスタイル・リズムを作られています。職員4名（非常勤含む）とのラポール^{*}の形成も充実を増し、ワンルームマンションタイプにて個別対応を基本としながらも、Garden 藍Ⅳ・Ⅴの一体感や文化ができてきたことを実感しています。

一人暮らし^{つまず}ならではのハプニングや、仕事での躰みや成長、仲間との関わりによる喜びなど、公私にわたる悲喜こもごもを、職員たちと一緒に考え、話し合いながら、試行錯誤を重ねることで、皆さんとても成長されていらっしゃると感じます。そしてそれは同時に、職員にとっての喜びや学びでもあります。

コロナが少しずつ収束してきた10月、貸切バスにて山梨のブドウ狩りを楽しんできました。12月は既に恒例となったクリスマス会を行いました。有志で買い出しに行き準備したサンタコスプレにて、ビンゴゲームを楽しんだり、500円のクリスマスプレゼント交換をしたり、温かいムードの中で、一年を振り返ることができました。

これからも、個を尊重した支援の中でもグループの凝集性を生かし、支援者→入居者という一方向ではなく、お互い支え合いながら一人では気づかないことも分け合い共有し、共に成長し合える場を作っていけたらと願っています。

(中澤美和)



快晴のなかぶどう園に向かいます



ぶどう園での昼食



サンタコスプレでクリスマス会

^{*}ラポール (rapport 仏・臨床心理学): 相互を信頼し合い、安心して自由に振る舞ったり感情の交流を行える関係が成立している状態を表す。(wikipedia)

コンシェルジュ藍 活動報告

昨年もコロナ禍の影響で、訪問活動をメインとする特定相談支援事業は感染拡大防止に苦慮しながらの運営となりました。そんな中でも数件ではありますが新たに新規のご依頼をいただくこともあり、改めて事業の必要性を実感しております。

さて、今回はこの場をお借りしてこれまでの事業実績のご報告をさせていただきたいと思います。皆さまが特定相談支援事業の運営実態に少しでも触れる機会となれば幸いです。

【令和3年12月1日現在】

◆相談支援専門員数2名(共に法人内別事業を兼務)

◆登録者数 19名(男性／14名 女性／5名)

◆障害種別(重複含む)

精神障害	知的障害	発達障害	身体障害
13名	3名	5名	1名

◆利用終了者数

10名

〈終了理由〉

- ・福祉サービス利用終了
- ・他自治体への転居
- ・介護保険サービスへの移行
- ・担当の相談支援専門員が兼務している事業の利用を開始したため

◆相談件数(※報酬請求対象のみ)

(単位：件)

	利用支援	継続支援	計
平成30年度	15	38	53
平成31年度	13	65	78
令和2年度	9	49	58
令和3年度	6	29	35
計	43	181	224

(飯田純也)

理事・事務局長就任ご挨拶

頃より、社会福祉法人藍を応援して下さっている方々、各関係者の皆さま、また、この広報誌を初めてお手に取っていただき、法人に関心を持って下さった方々。いつも温かい眼差しで心を寄せて下さり、ありがとうございます。

さて、私儀、令和3年4月より社会福祉法人藍事務局長に、また令和3年6月より理事に選任されましたこと、謹んでご報告させていただきます。

当法人は、理念に基づき、障がいをお持ちの方々への就労支援や生活全般の支援を、それぞれの事業を通じて行っております。私も専門職として、また施設長として、これまでもご利用者さんの支援や事業所の運営に尽力して参りましたが、今年度からは事務局長及び理事として、法人全体を纏め、牽引していく存在であらねばと、大きな責任を感じております。

コロナ禍が長引くにつれ、社会全体が少しずつ苛立ち、疲弊し、殺伐としている状況を、日々痛感さ

事務局長・理事／ガーデン藍Ⅳ・Ⅴ施設長 中澤 美和

せられます。私共は大きな組織ではありませんが、社会福祉法人として、地域や国に対し、現場のニーズをお伝えし、広く人々を支えていく役割も担うべきだと考えます。ソーシャルワークをバックボーンとした自らのスキルを活かしつつ、福祉分野という枠にとらわれず、幅広い視野を持てるよう精進して参りたいと思っております。

まだまだ至らぬ点が多々ございます。皆さまのご指導・ご鞭撻を賜りながら、専心努める所存ですので、引き続きどうぞよろしくお願い申し上げます。

ご寄付のご報告



頃より当法人の運営にご支援を賜りまして厚くお礼申し上げます。

昨年、「寄附者名簿」にお名前を掲載させていただいている皆さま方より多大なるご寄附をいただきました。合わせて212万円のご寄付は、お寄せいただいた方々のご意思に沿って、利用者や各施設の運営に活用させていただきました。この場をお借りして心より御礼申し上げます。

寄付者名簿

石原 富夫 様
栗本 英之 様
株式会社 安倫 様
徳田 潤 様
矢内 陽子 様
鈴木 千智 様
特定非営利活動法人
マイ Way 様
秋田 耕二郎 様
織田 嵩 様
中澤 清美 様

折茂 一明 様
三須 眞澄 様
三井 宏泉 様
大野 美好 様
小俣 有希子 様
竹ノ内 睦子 様
磯野 賢次 様
株式会社
テキスタイル・ツリー 様
株式会社 三恵 様
秋山 由美子 様

竹中 みゆき 様
増田 香代子 様
丸児 裕 様
坂井 一恵 様
牧野 三治 様
吉岡 嶺二 様
堀田 明子 様
工藤 はるか 様
天野 寛子 様
匿名希望 20名様
(順不同)

全品 10～50%OFF

大決算 SALE

織り 藍染め 刺し子

お値打ちにお買い求めいただけます。

2022年 **2月11日(金)～13日(日)**
10:00～17:00 最終日は16:00まで

会場：レストラン アンシェーヌ藍

- ・店内でのマスク着用のご協力をお願いいたします。
- ・混雑時、人数制限をさせていただく場合がございます。
- ・入店時、備え付けの消毒薬での手指消毒に、ご協力ください。

大決算セールを開催します

初の試みである大決算 SALE をアンシェーヌ藍で開催いたします。在庫期間が長くなってしまっているもの、小さなキズ、わずかなシミがついてしまっているものなど、ワケあり製品と夏冬物等の通常の製品を日ごろの皆さまへの感謝を込めて定価の10%～50%で大放出いたします。この機会を逃さず、ぜひともご来店いただけたらと思います。(大野圭介)

会期：2022年 2月11日(金)～13日(日) 10:00～17:00
最終日は16:00まで

会場：レストラン アンシェーヌ藍
東京都世田谷区三軒茶屋 1-36-8
由上ビル 2F
Tel: 03-5430-3671

会期中のレストラン営業はありません。

お問合せ：社会福祉法人 藍
03-3412-1366



定例会議の報告

昨年開かれた社会福祉法人藍の理事会、評議員会等につきましてご報告をいたします。

第1回 理事会

開催日時：令和3年6月9日（水）

18：00～20：00

開催場所：アンシェーヌ藍

〈議案〉

- 第1号議案 令和2年度事業報告
- 第2号議案 令和2年度決算報告
- 第3号議案 理事候補者選出について
- 第4号議案 監事候補者選出について
- 第5号議案 評議員候補者選出について
- 第6号議案 評議員選任・解任委員選任について
- 第7号議案 次回定時評議員会の招集について
- 第8号議案 賃金規定の一部改訂について

第1回 評議員選任・解任委員会

開催日時：令和3年6月17日（木）

15：00～15：30

開催場所：zoom 開催

令和3年6月9日に開催された、令和3年度第1回理事会にて推薦された評議員選任候補者7名について審議した。

第1回 評議員会

開催日時：令和3年6月24日（木）

17：00～18：30

開催場所：アンシェーヌ藍

〈議案〉

- 第1号議案 令和2年度事業報告
- 第2号議案 令和2年度決算報告
- 第3号議案 理事改選について
- 第4号議案 監事改選について

第2回 理事会

開催日時：令和3年6月24日（木）

19：00～19：30

開催場所：アンシェーヌ藍

〈議案〉

理事長の任期満了に伴う改選に関する件

第3回 理事会

開催日時：令和3年12月9日（木）

18：00～19：30

開催場所：アンシェーヌ藍

〈議案〉

- 第1号議案 虐待防止規定の制定について
- 第2号議案 非常勤就業規則の一部改訂について



ご寄付・ご支援をお願い申し上げます

本部事務局

社会福祉法人藍では、障害者福祉に関心のある皆さま、法人・団体の皆さまからの寄付金を幅広くお受けしたいと思っております。1F 染め場の業務用エアコンの調子が悪く買い換えを検討したり、2F の男性トイレの臭いがきつく改修工事を予定したり、休憩室の拡充も考えたり、もろもろ先立つものが必要です。多くの皆さまのご支援、ご援助を心からお願い申し上げます。ご協力いただける場合は同封の用紙をご利用ください。



皆さま、あけましておめでとうございます。例年年末に発行していた藍の風ですが、日々バタバタしており今年はついに年を越してしまっただけの発行になってしまいました（汗）。デザイナーの高田敦氏にメチャメチャの状態で構成を無視して原稿を丸投げしてしまいましたが、いつものごとく魔法使いのように整理整頓して下さり、無事に発行することができました。嫌な顔ひとつせず淡々と仕事をこなす高田さん、いつもありがとうございます。皆さま、本年もどうぞよろしくお願いいたします。（大野圭介）